

アセスメント技術向上研修

～演習で学ぶ相談援助の基礎知識と技術～

利用者一人ひとりに寄り添った支援を行うためには、精度の高いアセスメントが欠かせません。しかし、日々の業務の中で「情報をどう整理し、どう支援方針に繋げるべきか」と悩むことも多いのではないのでしょうか。

本研修では、アセスメントに関する5つのセッション（演習）を通じ、情報収集から課題抽出、さらにはカンファレンスのロールプレイまで、相談援助の土台となる技術を実践的に学びます

令和8年 **10** 月 **8** 日（木） 9：30～16：30

対象 福祉施設にて相談援助業務に従事する職員

研修キーワード

受講料 6,000円(事前振込)

講師 口村 淳氏



岡山県立大学保健福祉学部現代福祉学科准教授

特別養護老人ホームにて生活相談員や介護課長として高齢者福祉施設職員として従事する。
同志社大学社会福祉学部社会福祉学科での嘱託講師を歴任。2021年より現職。

著書：映画の中のソーシャルワーク(2025：ミネルヴァ書房)

アセスメント

演習

相談援助

シネメデュケーション

※映画を通じて、臨床で役立つ対人スキルや倫理観を学ぶ教育手法

申込 市民福祉大学ホームページ
(<https://www.shiminfukushidaigaku.jp/training/>)

定員 40名

※お知らせいただいた個人情報は
研修にかかる事務以外には使用致しません。

※申込多数の場合は、神戸市内在勤・在住の方を
優先して抽選いたします。



お申し込みはこちら

締切 9月10日(木)

※締切後の申込についてはお問合せください。

会場

こうべ市民福祉交流センター

- 各線「三宮」駅下車、徒歩15分
- 市営地下鉄海岸線「三宮・花時計前」下車、徒歩7分
- 市バス7系統「市民福祉交流センター前」下車すぐ

